恵庭市高等学校等奨学金の創設に係る検討について（中間報告）

1 検討する支援について

高等学校等における教育に係る家庭の経済的な負担の軽減を図り、国や道で行っている支援施策を鑑みながら、教育の実質的な機会均等に寄与する支援を検討するもの。

2 検討経過

■恵庭市高等学校等奨学金の創設に係る検討会議の設置

検討会議メンバー：有識者（北海道文教大学 相馬哲也教授）、恵庭北高校教頭、恵庭南高校副校長、北海道文教大学附属高校校長、恵庭市PTA連合会役員

■令和7年3月26日 第1回恵庭市高等学校等奨学金の創設に係る検討会議

■令和7年5月27日 第2回恵庭市高等学校等奨学金の創設に係る検討会議

3 検討状況

■支援対象とする世帯：就学援助基準世帯の内、非課税を除く世帯

[理由] 生活保護世帯及び非課税世帯に対しては、国及び道の支援により、授業料を除いた諸経費相当に対する支援は行われているため

■居住要件：本人または保護者が市内に住所を有する者

■成績基準：前年の平均評定3.0以上

■支給金額：5,000円/円（近隣自治体の状況や授業料を除いた諸経費を参考に算出）

■財源：高等学校等入学準備金基金の改変による活用

4 今後について

■申請手続き、選考手続きの具体についても検討いただく。

■検討会議の意見を踏まえて庁内議論を進める。

■新年度から運用可となる制度構築を目指す。